

『尾道市立大学日本文学論叢』第12号目次（平成27年12月）

特別寄稿

文化資源としての人と文学

小泉 凡

愛媛県松山市興居島の和気姫伝説と河野家

肥田 伊織

—小泉八雲をめぐって—

谷崎潤一郎「春琴抄」論

山田 麻美

創作

傾城不問語

香川莉歩子

坂口安吾「墮落論」論

原 卓史

—武士道をめぐって—

水

日名子紗綾

研究論文

近現代における呼びかけ語「姫」の変遷

新岡 直美

—シェイクスピア翻訳を中心に—

平成二十七年卒業論文・修士論文題目
平成二十七年年度三年生・院生研究発表会発表題目
彙報

『とりかへばや物語』左大臣家の繁栄

東 滋実

—作品成立背景をめぐって—

〔翻刻〕『義烈百人一首』

小松 春菜

田口智恵美

藤川 功和

『尾道市立大学日本文学論叢』第11号目次（平成27年12月）

講演

本文からみた志賀直哉の文学

寺嶋 雅人

夏目漱石『坊っちゃん』における

東 滋実

虚子書入れに関する一考察

講演「大坂の陣〜幸村VS家康」

旭堂 南海

夢野久作「ドグラ・マグラ」論

安部 美幸

藤沢 毅

―〈私〉とは何者か―

旭堂南海さん講演
「大坂の陣―幸村VS家康―」について

藤沢 毅

小川洋子『密やかな結晶』研究

江角 華子

―『アンネの日記』からの影響を中心に―

創作

水分子

國貞 絢子

島根県飯石郡飯南町赤名地域の丹塗箭伝説

面坪 紀久

研究論文

『落窪物語』の草子地

森本深菜美

その人の太平洋戦争

宮下 淳子

―語り手像を中心に―

―戦後七〇年に寄せて―

〔翻訳〕『秀雅百人一首』

尾崎 良介

そこはどこ ―指示について―

藤本真理子

玉田 春香

保手濱里沙

平成二十六年卒業論文・修士論文題目

宮下 淳子

平成二十六年卒業三年生・院生研究発表会発表題目

藤川 功和

彙報

『人間万事虚誕計』考

有木 志織

『尾道市立大学日本文学論叢』第10号目次（平成26年12月）

創作

夢の瀬

藤尾 史香

志賀直哉「或る親子」の本文と注解

寺杣 雅人

安部 美幸

岡田 直晃

平瀬加代子

研究論文

〔翻訳〕『文化泰平楽記』

藤沢 毅

小野 紅葉

表象としての「少年」

福地 萌音

黄表紙に描かれた寛政改革

有木 志織

―風刺と滑稽―

ジブリの食べ物は何故おいしそうに見えるのか

藤原 加歩

〔翻訳〕『英雄百人一首』

尾崎 良介

玉田 春香

保手濱里沙

宮下 淳子

藤川 功和

二〇一三年度日本文学科フィールドワーク成果報告

光原 百合

創作

あの青をみたか

中村 綾子

渡し舟

国貞 絢子

はなむけ

大谷 彩暉

夜行

村上 加奈

『贈答百人一首』を読む

保手濱里沙

―貞田と笹丸―

『和漢英雄百人一首』を辿る

藤川 功和

平成二十五年度卒業論文・修士論文題目
平成二十五年度三年生・院生研究発表会発表題目

彙報

『尾道市立大学日本文学論叢』第9号目次(平成25年12月)

特別寄稿

長須 与佳

『贈答百人一首』の巻頭歌

藤川 功和

特集 創作の現在とこれから

文芸創作 この十年

光原 百合

林芙美子の書簡一通と注解

寺杣 雅人

童屋一座

小林 史織

宮沢賢治「セロ弾きゴーシュ」研究
—ゴーシュの成長について—

小平田亜弥

美弥子

佐藤 麻衣

『史記』「項羽と劉邦」の国語科授業での扱われ方
—先行実践の分析をもとに—

西田 将

プリムヴェール

千田 梨恵

研究論文

院政期貴族社会の音楽と文学

森下 要治

二〇二二年度日本文学科フィールドワーク成果報告

—源有仁の音楽活動をめぐって—

成果報告(要旨)

大内 雅代

興居島における伝承調査

肥田 伊織

松山吟草(創作)

—和気姫伝説と船踊りを中心に—

松本 茜

平成二十四年度卒業論文・修士論文題目

—三上みちる

三上みちる

平成二十四年度三年生・院生研究発表会発表題目

瀬戸内海における御鳥喰神事

栢木 希望

『隆房脚艶詞絵巻』を読む

松本 茜

—第一段をめぐって—

彙報

『尾道市立大学日本文学論叢』第8号目次（平成24年12月）

〔開催報告〕

林芙美子没後六十周年記念朗読コンサートについて

藤川 功和

文永二年『亀山殿五首歌合』の真観判について

吉井 佐織

創作

干蛙

菊池麻衣子

『パストン家書簡集』におけるME THINKS

平山 直樹

研究論文

「愛憎地獄絵巻」について

塩浦 林也

文学教材で何を読むのか
―芥川龍之介『羅生門』の場合―

廻野 聡紘

南島説話と祭祀の変容

藤井 佐美

滋賀県湖東域方言における「ホン」についての研究

濱野 慎一

―神女・真乙姥をめぐる伝承―

志賀直哉「城の崎にて」の変容

―初出本文から九巻本全集所収本文まで―

寺杣 雅人

平成二十三年卒業論文・修士論文題目
平成二十三年度三年生・院生研究発表会発表題目
彙報

平成二十四年度三年ゼミ生

卜部兼直覚え書き

藤川 功和

『宝治百首』における藤原隆祐の述懐詠

三好 優希